

リアコンカー

(リアルコントロールカー)

現状の課題

VR技術を一般に普及させるには
足りていないものとは

- ・手軽さ
- ・持続的に楽しめるコンテンツ
- ・明確な利便性

カメラに映った映像をVRカメラを介して見ながら、ラジコンカーを操作



解決案

ラジコンカーの提案

車体前方に
カメラを設置



AR,VR技術を用いて臨場感を演出



競技用ラジコンカー用の機能などを設定

- ・子供でも手を出しやすく、普及の足掛けとなる
- ・本格派の人にも充実の機能
- ・親と子の間での拡大を狙える
- ・ドローン型などの飛行タイプでの実装に拡張

今後の発展

VR遠隔操作を用いて、実際の仕事現場での活躍が見込める

活用例: タクシードライバーの人件費削減、無駄を短縮

利用客を見つけたら自動運転を利用
見つけたらオフィスに知らせが入り、空いているドライバーが対応

首を動かすことで全方向確認可能

カメラからの映像をVRゴーグルを介して見る

ヘッドフォンで現場の音声を拾える

オフィスドライバー



映像をもとに実際の車を運転

マイクで利用客とのコミュニケーションも可能

複数人が同時に何台もを操作できる

- ・全自動運転の補助、テスト
- ・ドローン配達
- ・災害地などの危険地域の調査
- ・農業機器への活用
- ・外国からの操作による24時間交通

VR技術によるさらに
発展した社会へ

スポーツジム対応VRアプリ

3E-VR

～より楽しいエクササイズを～

チーム課題と方針

当チームでは、将来的なVR(ヴァーチャルリアリティ)の更なる活用と普及について議論した。その結果、「スポーツジムに対応したVRアプリ」というアイデアに至った。

課題分析と解決策

ターゲット)運動意欲のある20～60代

VRをもっと普及させたい！でもいきなり個人向けに販売するのは.....

まずは体験してもらおう！

スポーツジムって、しんどいし地道だし続けられるかわからない.....
トレーナーさんのアドバイス欲しいけど中々機会が.....

VRを使って解決しよう！

『 3E-VR (Enjoy Exercise Elegant - VR) 』

VRとスポーツジムの統括システム

○継続性の改善、モチベーション維持

- ・ゲーム要素の取入れ
- ・カロリー消費量や運動履歴の表示で積み上げてきた実績の明確化
- ・VR内に好みの場所、風景、仮想空間を投影しエクササイズ



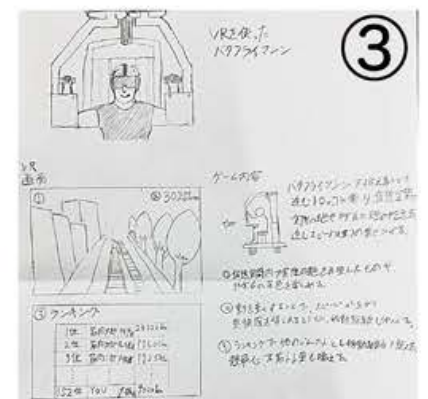
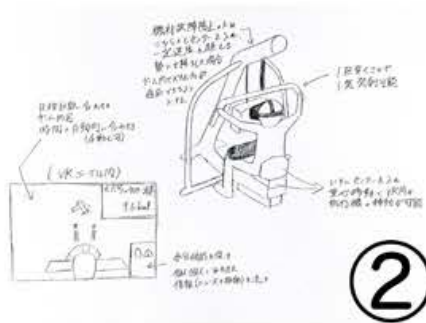
○ジムトレーナーの負担軽減(ヴァーチャルトレーナー)

- ・エクササイズ時や日常におけるアドバイス
- ・施設案内や器具の使用法の説明代行



その他、対応機種種の具体案

①エアロバイク ②ラットプルダウン ③パタフライマシン



将来展望

- ・5Gが整備され次第、リアルタイムでラグのないVRを用いた運動環境を提供
→ 複数の人と同時にエクササイズを可能にするなど、従来のスポーツジムのイメージを脱却を図る
- ・スポーツジムにとどまらず、リハビリテーションなど医療サービスに応用
→ 他のVRサービスとの差別化を図る

将来の大きな
ビジネスチャンス！

高齢者や障害者の健康面の改善、孤立化の抑止が期待できる